|  |  |
| --- | --- |
| **競技上の注意** | |
|  | 審判長　後閑　淳一 |
| **１** | **適用ルールについて** |
|  | ① 本大会は、現行のラージボール卓球ルール（競技大会ルール）を適用します。 |
|  | ② 正しいサービス動作をすることは、競技者の責務です。サービスが違反すれすれであればその競技者はフォルトになり相手に１ポイント与えられることがあります。 |
|  | ③ 表ソフトラバー以外の粒高ラバー、1枚ラバー等は使用できません。また、ラケットの使用しない面であっても使用が禁止されているラバーを貼ることはできません。 |
|  | ④ ゼッケンは、２０２５年度（公財）日本卓球協会指定のものを着用してください。 |
|  | ⑤ リーグ戦は相互審判、トーナメント２回戦からは敗者審判でお願いします。 |
| **２** | **競技方法について** |
|  | ① 各種目の１マッチは３ゲームマッチとします。 |
|  | ② 各種目とも３～４名（組）の予選リーグの後、１位・２位者（組）による上位トーナメント、３  位以下者（組）による下位トーナメントに分かれて行います。  　 但し、大会要項に記載した参加数に達しない種目は、下位トーナメントを実施しません。 |
|  | ③ 参加者が８人（組）に満たない種目は、リーグ戦または、トーナメントとします。  ④ リーグ戦の順位決定は「日本卓球ルール」を適用します。 |
| **３** | **服装等について** |
|  | 1. 公益財団法人日本卓球協会が公認した半袖シャツ及びショーツ又はスカートを着用してください。 2. ゼッケンは、２０２５年度（公財） 日本卓球協会選手登録ゼッケンを着用してください。 |
| **４** | **バットマナーについて** |
|  | 1. 競技者（組）またはアドバイザーの行為で、相手競技者に対して不当な影響を与えゲームの評判を落とすような癖や態度（大声で叫び汚い言葉を使う。故意にボールを蹴ったり、無断でのラケット交換、競技役員の指示を無視するなど）がバットマナーに含まれ、相手へのポイント、退場、失格などのペナルティーが課せられる。 |
|  | 1. スロープレイはバッドマナーと判断されます。 |
|  | ポイントが決定した後は、速やかに次のサービスまたはレシーブの体勢をとり、競技のス  　 スピードアップを図ってください。 |
| **５** | **練習及び休憩時間について** |
|  | マッチ開始前の練習時間及びゲームとゲームの間の休憩時間は、１分以内とします。 |
| **６** | **選手の呼び出しについて** |
|  | ① 選手の呼び出しは原則行いません。 |
|  | ② 各選手はタイムテーブルに記載された試合コートに少なくとも５分前までに集合し、進  行委員の確認を受けてください。  ③ 試合進行上、コート、競技開始時刻を変更する場合がありまので、場内放送にご注意く  ださい。 |
| **７** | **抗議等について** |
|  | 1. 競技者（組）は、主審あるいは副審等によるラリーの結果に関する事実問題の決定、あるいは副審判等が下したルールの解釈について抗議することはできません。 2. 現行のラージボールに定めのない事項については審判長あるいは競技委員長が日本卓球ルール参考に判断します。 |